

令和5年度（2023年度）特別選抜

学力試験問題

理科・化学

理工学部

解答時間 60分

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. 問題は**1**から**4**まであります。
3. 解答は解答用紙の指定された解答欄に記入してください。
4. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入してください。
5. 試験時間中に問題冊子及び解答用紙の印刷不鮮明、ページの落丁及び汚損等がある場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。

1 以下の各問い合わせに答えなさい。

問1. 次のうち、単体をすべて選んで記号で答えなさい。

- (ア) 二酸化炭素 (イ) 水 (ウ) 鉄 (エ) オゾン (オ) 塩化ナトリウム

問2. 次のうち、無極性分子をすべて選んで記号で答えなさい。

- (ア) 二酸化炭素 (イ) 二酸化硫黄 (ウ) アンモニア (エ) メタン (オ) オゾン

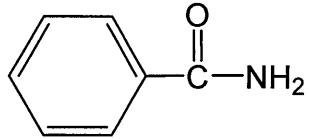
問3. 次のうち、窒素原子を含むものをすべて選んで記号で答えなさい。

- (ア) ポリエチレンテレフタラート (イ) ナイロン66 (ウ) ポリスチレン
(エ) ポリアクリロニトリル (オ) ポリ酢酸ビニル

問4. X, Yの2種類の元素からなるイオン性化合物がある。この化合物の中で、Xはアルゴンと同じ数の電子を持っていて、Yはネオンと同じ数の電子を持っている。このような化合物の組成式を4つ書きなさい。

問5. 例にならって、トルエンの水素原子1個を塩素原子で置換した化合物の構造式をすべて書きなさい。

例



- 2 図1は、1 mol のヘリウム、二酸化炭素、メタンの $\frac{PV}{RT}$ の値が、27°Cにおいて、圧力 P が大きくなるとともに、どのように変化するかを表したものである。ここで V は気体の体積、R は気体定数を表す。以下の問いに答えなさい。

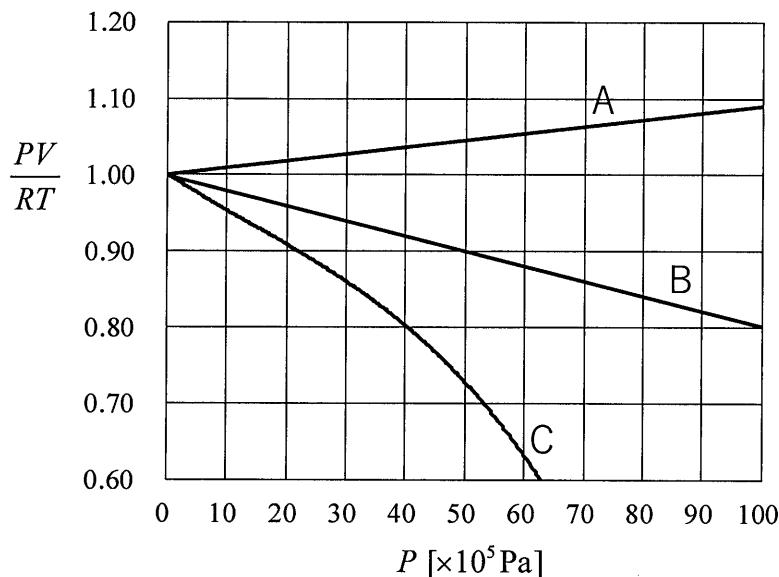


図1. 圧力変化に伴う $\frac{PV}{RT}$ 値の変化

- 問1. 最も理想気体に近い挙動を示すものはどれか、A～Cの記号で答えなさい。
- 問2. $5.0 \times 10^6 \text{ Pa}$ において1 mol の体積が最も小さいものはどれか、A～Cの記号で答えなさい。
- 問3. Aは、図1の圧力範囲内で、 $\frac{PV}{RT}$ の値が1よりも大きく、圧力が高くなるにつれてその値は増加している。理由を説明しなさい。
- 問4. A～Cはそれぞれヘリウム、二酸化炭素、メタンのうちいずれのものか答えなさい。

3 金属A～Dは、銀、銅、鉛、亜鉛、鉄のいずれかであることが分かっている。実験1～4を行い、それぞれ以下のような結果を得た。あとの問い合わせに答えなさい。

[実験1]

(a) 金属Aに希硫酸を加えると、無色の気体が発生して溶解し、淡緑色の溶液になった。この溶液を少量とり、ヘキサシアノ鉄(III)酸カリウム水溶液を加えると、濃青色の沈殿が生成した。

[実験2]

(b) 金属Bに濃硝酸を加えると、褐色の気体が発生して溶解した。この溶液に少量のアンモニア水を加えると、(c)褐色の沈殿が生成し、さらにアンモニア水を加えると、(d)沈殿は溶けて無色透明の溶液になった。

[実験3]

金属Cに濃硝酸を加えると、褐色の気体が発生して溶解した。この溶液に水を加えると、青色になった。この溶液にアンモニア水を加えると、(e)青白色の沈殿が生成し、さらにアンモニア水を加えると、(f)沈殿は溶けて濃青色の溶液になった。

[実験4]

金属Dに希塩酸や希硫酸を加えてもほとんど溶解しなかったが、希硝酸には溶解して無色透明の溶液になった。この溶液に水酸化ナトリウム水溶液を少しづつ加えると、(g)白色沈殿が生成し、さらに水酸化ナトリウム水溶液を加えると、(h)沈殿は溶けて無色透明の溶液になった。

問1. 金属A～Dに当てはまるものを元素記号で答えなさい。

問2. 下線部(a), (b), (d), (f), (h)を化学反応式で書きなさい。

問3. 下線部(c), (e), (g)の沈殿を化学式で書きなさい。

4 次の文章を読んで、以下の問い合わせに答えなさい。

溶液中の酸やアルカリの濃度を決定するには、中和滴定が便利である。酸を滴定するには水酸化ナトリウム標準水溶液を、アルカリを滴定するには塩酸標準溶液を用いることができる。しかしそれらの標準溶液を直接調製するのは困難であるので、まずは、それらの水溶液の濃度を正確に滴定で決定する必要がある。この実験は以下の手順で行う。

(操作1) シュウ酸標準溶液の調製

- ・使用する器具：天秤、100 mL のメスフラスコ
- ・シュウ酸($\text{H}_2\text{C}_2\text{O}_4 \cdot 2\text{H}_2\text{O}$) 315mg を天秤で正確にはかり、100 mL の水溶液にする。

(操作2) 滴定による水酸化ナトリウム水溶液の濃度決定

- ・使用する器具：ビュレット、コニカルビーカー、ホールピペット
- ・ホールピペットを使い、シュウ酸標準溶液 10 mL をコニカルビーカーに入れる。
- ・水酸化ナトリウム水溶液をビュレットに入れる。
- ・滴定する。終点は指示薬の色の変化で決定する。

(操作3) 滴定による塩酸の濃度決定

- ・使用する器具：ビュレット、コニカルビーカー、ホールピペット
- ・ホールピペットを使い、塩酸 10 mL をコニカルビーカーに入れる。
- ・水酸化ナトリウム水溶液をビュレットに入れる。
- ・滴定する。終点は指示薬の色の変化で決定する。

問1. シュウ酸のように天秤でその質量を秤る方法では、水酸化ナトリウムの場合、正確な濃度の水溶液を調製できない。その理由を述べなさい。

問2. 操作2において、終点までに滴下した水酸化ナトリウム水溶液の量は、10 mL であった。水酸化ナトリウム水溶液の濃度を求めなさい。ただし、シュウ酸の分子量は 126 とし、有効数字2桁で書きなさい。

問3. 操作3において、終点までに滴下した水酸化ナトリウム水溶液の量は、20 mL であった。塩酸の濃度を求めなさい。ただし、有効数字2桁で書きなさい。

問4. 滴定で1度使用したガラス器具を洗浄して再度使いたい。その場合、ガラス器具の洗い方として、(1)純水での洗浄のみ、(2)純水で洗浄後、使用する水溶液で数回洗う、の2種類がある。ビュレット、コニカルビーカー、ホールピペットの三つのガラス器具の洗浄方法を(1)と(2)に分け、番号で答えなさい。

問5. 操作3において、ホールピペットの洗浄方法を間違えた場合には、実験で求めた塩酸の濃度は真の値と異なるが、その理由を述べなさい。

問6. 指示薬にフェノールフタレン溶液を用いた場合、操作2と操作3ともに、同じ色変化を示すが、どのような色変化を示すか、述べなさい。